

2) 食品トレーサビリティの原則

2007年8月28日北海道地域セミナー・2007年9月4日公開講座(京大新山教授の講演)より抜粋

I トレーサビリティが言われた背景

- ・食品事件の多発、表示偽装の頻発～先進国共通
 - ・事前の予測できない危害の発生
 - ・ヒューマンエラーの問題～航空業界最後のテーマ
 - ・大量生産・大量流通を支える交通・流通の発達～汚染範囲と速度の拡大
- ＜現象面＞消費者の不信⇒流通経路の透明性⇒安心感
市場の縮小(BSE)、老舗企業が明日にはなくなる

『事故が起きた時の危機管理の迅速な行動がもっとも重要な時代』



生産者と消費者の間が乖離、不透明な時代